



自己血小板由来成分濃縮物 (PFC-FD) を用いた治療

卵巣内注入について

—卵巣機能の再生への取り組み—

血液の中には様々な物質が含まれており、その中でも自己修復機能をもつ成長因子は再生医療の視点からも注目を集めています。その因子を血液から抽出し、卵巣に直接注入することで、卵巣機能不全、卵巣機能の再生への試みがなされています。

適応 卵巣機能不全、低卵巣反応、早発閉経の方

方法

採血



事前に採血(約50ml)をして血液から血小板由来成長因子を抽出し凍結乾燥保存をします。この1回の採血で6回分(左右の卵巣に注入するなら3回分)の治療が可能です。

- 採血は月～土の午前中の診療時間内に行っています。**完全予約制**です。必ず、**予約希望日の5日前まで**に当院へ電話していただき、「**PFC採血**」の予約をお取りください。

予約受付時間: **9:00~17:00** 予約電話番号: **0467-50-0112**

PFC-FD



約3週間でフリーズドライ(パウダー状)になったPFC-FDを受け取ることができます。

注入

PFC-FD は2周期に分けて注入します。推奨される注入方法は月経開始5~10日目に局所麻酔下で経膈超音波を行いながら、卵巣に直接1ml程度に溶解したPFC-FDを注入します。

1周期目に1回、2周期目に2回行います。3周期目に卵巣の状態を検査します。

採卵

注意事項

- 超音波上、卵巣が萎縮している場合、注入が不可能なことがあります。採血を行う前に超音波で卵巣の状態を確認する必要があります。
- 自己から採取したものであるため、アレルギー反応などは通常起こりませんが、卵巣への注入による腹腔内出血などは起こりえます。

費用

- PFC-FD作成: 165,000円
- PFC-FDの卵巣内への注入: 1回55,000円(3回行う場合は165,000円)

ご不明な点がございましたら、
医師または看護師にご相談ください。

医療法人社団守巧会 矢内原ウイメンズクリニック
〒247-0056

神奈川県鎌倉市大船1-26-29-4F

TEL:0467-50-0112 FAX:0467-50-0113

<https://www.yanaihara.jp/> Email info@yanaihara.jp